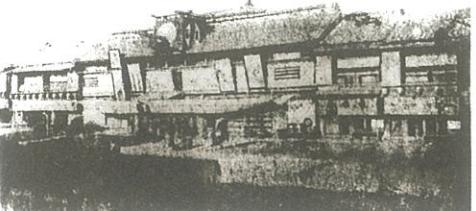


折詰弁当

おりづめべんとう



喜昇座(1873年)



写真はイメージです。

ご予約
2日前

季節折詰

旬の食材を取り入れた商品の為、季節ごとに内容は異なります。

花すすき はなすすき

3,500円(税込3,780円)

軽減税率8%

サイズ | 縦19cm×横27.5cm

※お持ち帰りが可能な商品の為、軽減税率(8%)を適用した価格です。

詳しくは[こちら](#)

季節折詰

旬の食材を取り入れた商品の為、季節ごとに内容は異なります。

風花

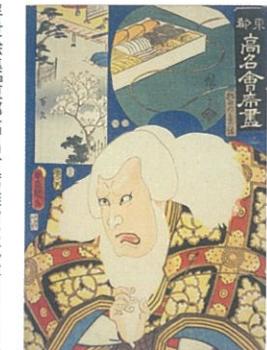
かざはな 4,500円(税込4,860円)

軽減税率8%

サイズ | 縦22.5cm×横22.5cm

※お持ち帰りが可能な商品の為、軽減税率(8%)を適用した価格です。

詳しくは[こちら](#)



万久・髭の意休『東都高名會席畫』
国立国会図書館蔵

「幕の内弁当」の発祥は歌舞伎公演が興隆した江戸時代、芝居と芝居の間の休憩時間である幕間に中飯として出された弁当であり、はじめは役者や裏方のために作られたのが、やがて観客向けのものも作られるようになっていったと言われています。

江戸の庶民に「幕の内弁当」として最初に親しまれた弁当は芳町（現在の中央区日本橋人形町）にあつた「出方（現代の仕出し専門店）」の「万久」が考案した内容で、握り飯十個に玉子焼き・蒲鉾・煮物で構成されていました。

「明治座と幕の内弁当」